

寒冷期におけるモルタル・コンクリート吹付工事用

無塩化・粉末

SNモルタル防凍剤



用途

寒冷期のモルタル・コンクリートの吹付工事に使用できます。

特性

- ①寒冷期の凍結防止、硬化促進の効果がります。
- ②施工初期の凍結を防止、早期の強度の確保、工期短縮による経費の削減など安全性・経済性にもすぐれています。
- ③完全無塩化、白色粉末です。ラス金網、アンカーピン、吹付機等に錆はできません。
- ④防凍剤を混合する事により、施工後水分の凍結温度を下げ凍害を防ぎ水和反応、硬化作業を促進します。

使用方法と注意点

- ①セメント重量の2%を標準使用量として下さい。
- ②セメント、砂等にSNモルタル防凍剤を均等に添加してよく空合せして下さい。その後、水を加えてよく攪拌後使用して下さい。
- ③SNモルタル防凍剤を水でとかしてからの使用はしないで下さい。
- ④練り置きはさけて下さい。
- ⑤打設時のモルタル・コンクリートの温度は、約10~20℃として下さい。
- ⑥ヒーター等による熱風養生はさけて下さい。亀裂の原因になる事があります。
- ⑦酸性物質またはロダン化合物を含む混和剤と併用しないで下さい。



■保管上の注意点:水漏れを避け、湿気のない所に保管して下さい。

■規格・荷姿:1kg×20袋/箱 10kg / 袋

■廃棄上の注意点:廃棄処分をする時は、産業廃棄物処理業者(認可業者)に廃棄処理を依頼して下さい。

■JIS規格:JIS A 6204 塩化物イオン量(1種)・全アルカリ量 対応品

■日本建築仕上材工業会登録:登録番号1202021 放散等級区分表示 F☆☆☆☆

■製品の改良の為、予告なく仕様を変更する場合がありますので、ご了承ください。

■酢酸ナトリウムが主成分なので、安全にご使用いただけます。

●防凍剤添加後の圧縮強度試験結果について (参考)

試験体番号	圧縮強度 (N/mm ²)
1	32.6
2	33.8
3	30.5
平均	32.3

- 試験方法：JIS規格JIS A 1108に準拠。
- 試験体の調合内容
砂1,680、セメント420、防凍剤8.4、水量231 (kg/m³)
- 試験条件：5℃～-20℃、12時間毎の温冷繰り返し
- 材齢：28日
- 試験日：2023年10月24日

※ (一財) 日本建築総合試験所に於いて試験を実施。

●防凍剤性状について

主成分	外観	PH	比重
酢酸ナトリウム	白色粉末	9.2±0.5	1.6

- 外観・PH：気温20℃の条件下にて測定
- 酢酸ナトリウムが主成分なので、安全にご使用いただけます。

 株式会社 新日本緑化

本 社 〒464-0850 愛知県名古屋市中千種区今池二丁目1番18号
TEL.052-732-2081 FAX.052-741-4175
E-mail info@sn-ryokka.co.jp
URL https://www.sn-ryokka.co.jp
岐阜工場 〒503-0645 岐阜県海津郡海津町五町道下276番地